

# 加速化事業におけるOAアシスト機能の開発

国立情報学研究所  
オープンサイエンス基盤研究センター  
河合将志

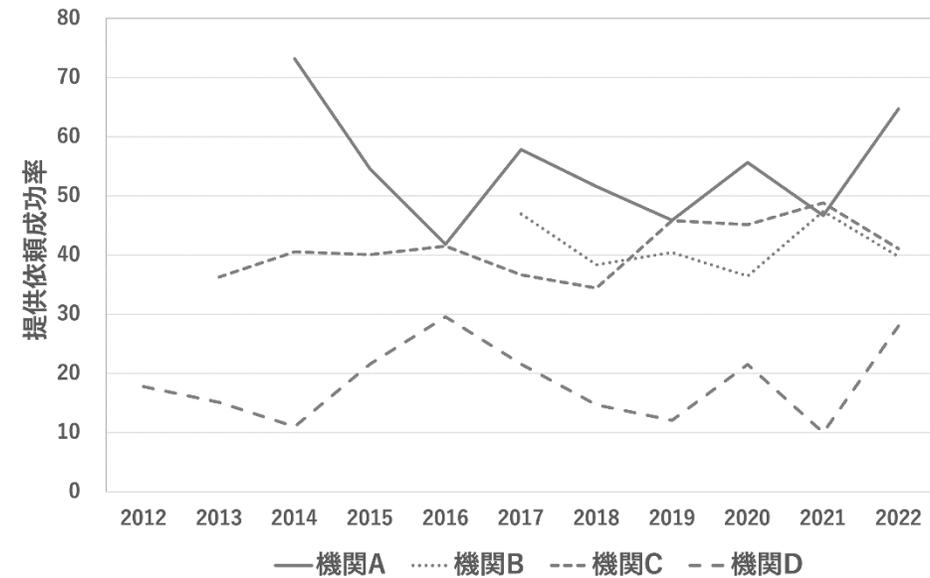
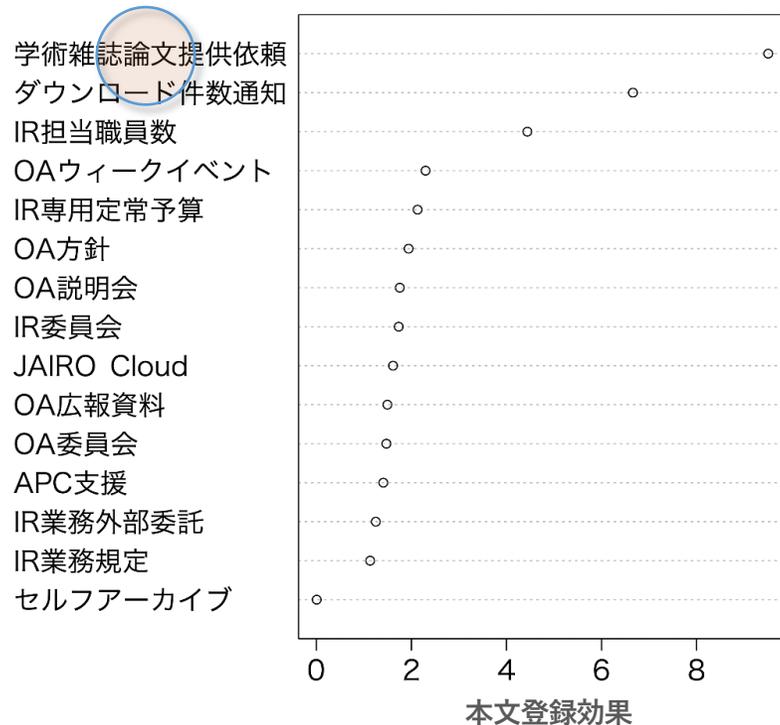
# コンテンツ

---

- ✓ トピック 1  
: 開発の背景
- ✓ トピック 2  
: 開発の概要
- ✓ トピック 3  
: 開発の詳細

# OA義務化政策の履行に効果的な施策

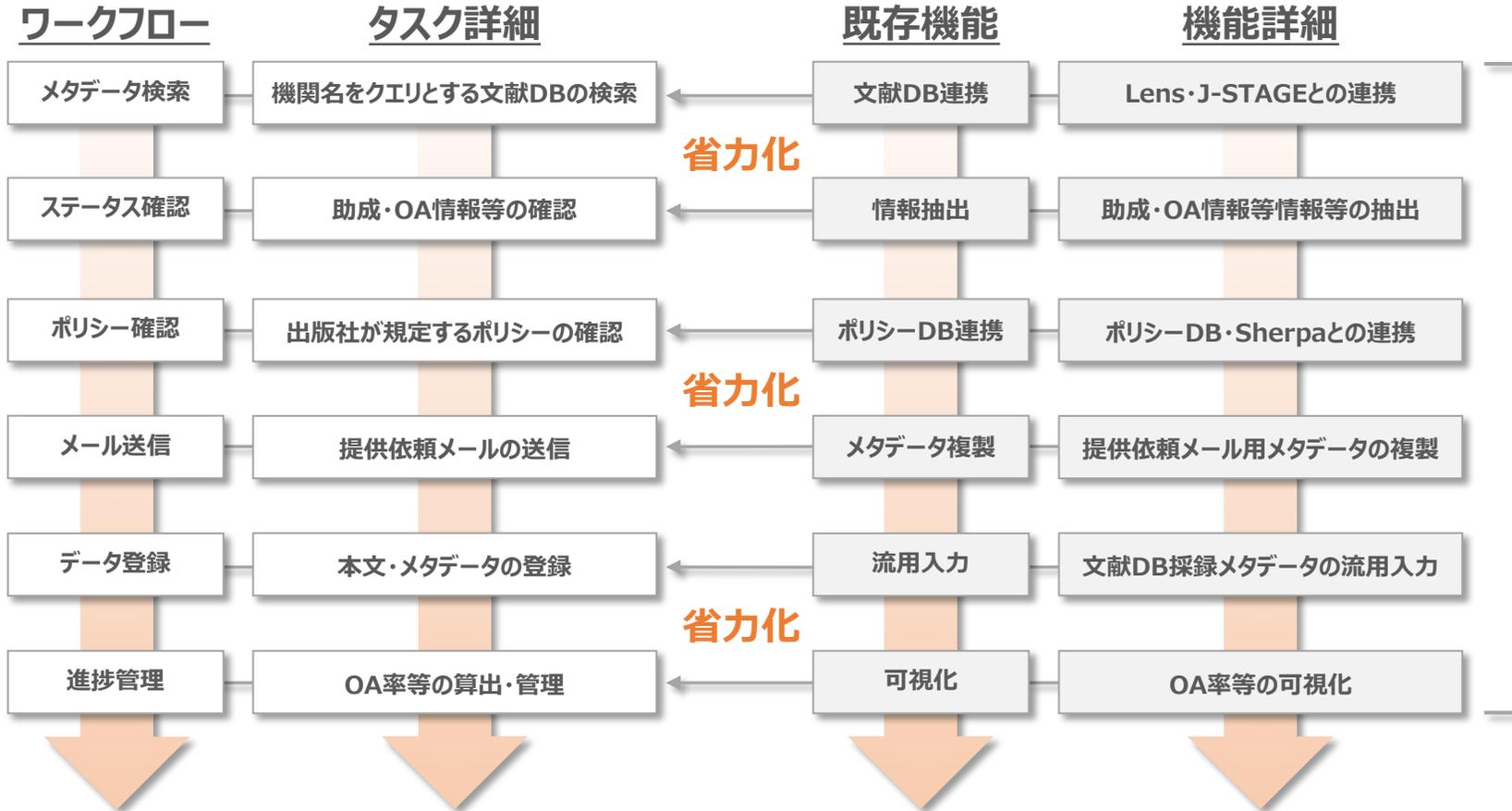
- ✓ 図書館主導の提供依頼の本文登録効果は大（成功率約40%） ↔ セルフアーカイブ
- ✓ OA義務化政策の履行にも提供依頼が短・中期的には効果的な可能性は大



出典：情報知識学会誌「機関リポジトリによるオープンアクセス進捗率の因果分析」（一部修正・更新）

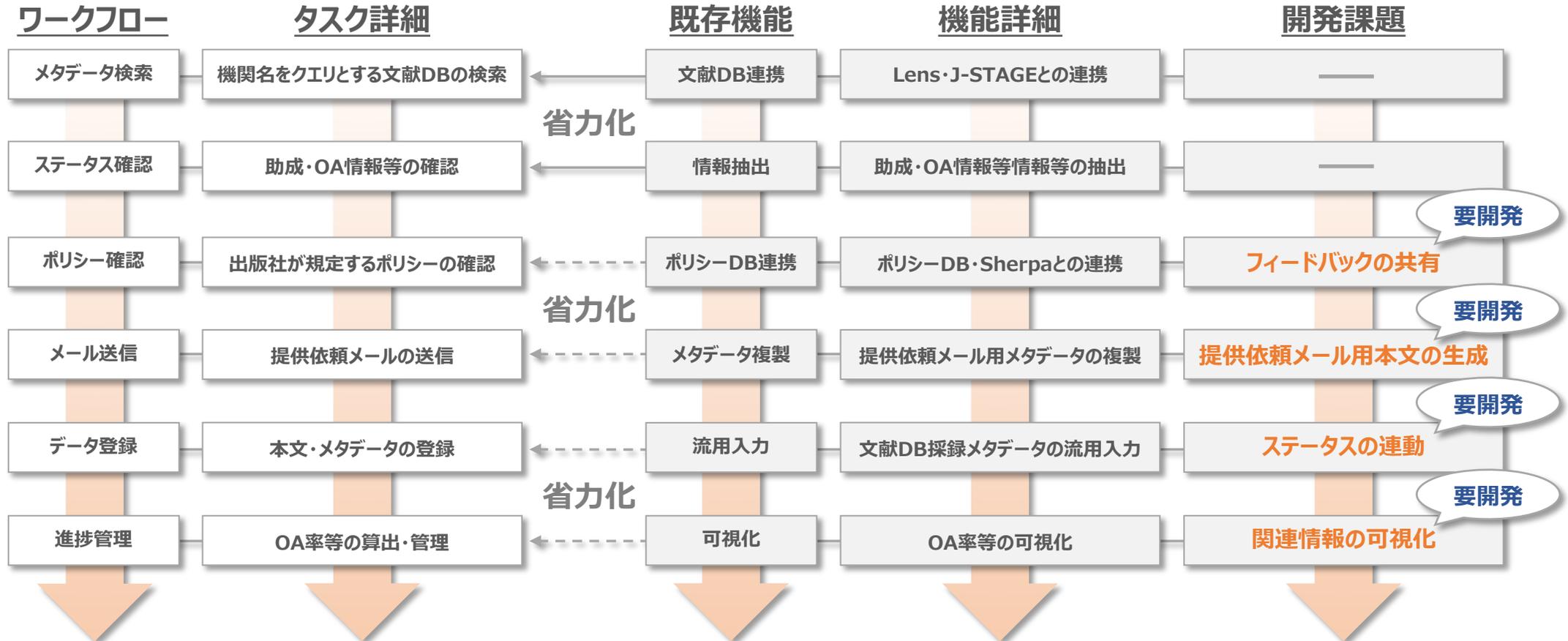
# 施策（提供依頼）の問題点と既存機能の概要

- ✓ 多数のタスクから構成されるワークフローを強いる提供依頼の実践は困難 → 要省力化
- ✓ 各タスクに対応した省力化機能を包含する機能をOAアシスト機能として共同開発済み



# 既存機能の開発課題

- ✓ 『ポリシー確認』～『進捗管理』に対応する『ポリシーDB連携』～『可視化』の強化が課題
- ✓ 具体的には『フィードバックの共有』～『関連情報の可視化』の新規開発が課題



# コンテンツ

---

✓ トピック 1

: 開発の背景

✓ トピック 2

: 開発の概要

✓ トピック 3

: 開発の詳細

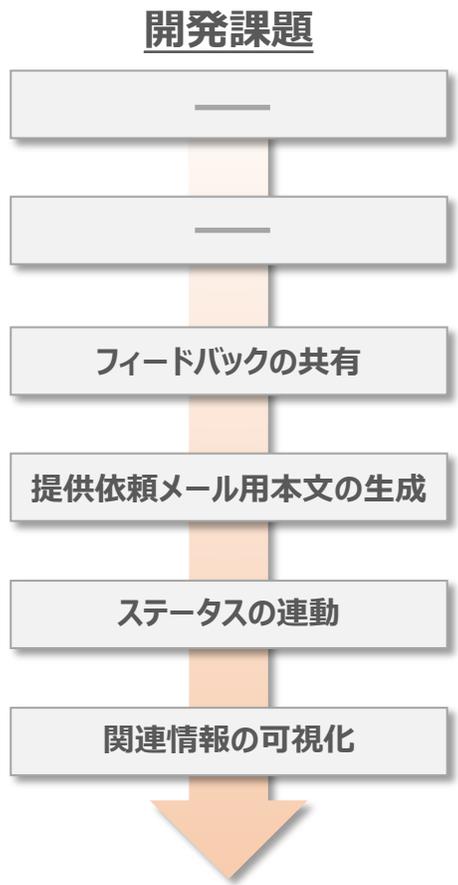
# 加速化事業における位置付け

- ✓ 図書館員用の開発項目のうちのワークフローに関連する開発項目が該当
- ✓ 具体的には④ダッシュボード機能⑤メール送信・API機能⑥ポリシーDB確認機能が該当

※機関向け

※DB整備含む

## 加速化事業におけるNII RDCの目標（①～⑩：開発項目）



### 政府機関が

日本のOA加速化の成果が  
機関ごとに確認できるようになる

### 図書館員が

機関の論文および根拠データを、簡単に  
機関リポジトリに登録&公開できる

- ④ OAダッシュボードの機能強化（機関向け、研究者向け）
- ⑤ OAアシストのメール機能等の強化、APIの開発
- ⑥ OAアシストのポリシーDBの整備とポリシー確認機能の開発
- ⑦ リポジトリ（JC）での検索機能
- ⑧ リポジトリ（JC）利用機関のアクセスモニタリングUI

- ⑨ CiNii Research機関向けダッシュボード  
OA論文、研究データ、科研費、国際共著等  
に関する指標ページ構築
- ⑩ French Open Science Monitor日本版  
（文献メタデータ取込、OA指標算出、表示ウェブア  
プリケーション）

日本のOS状況がわかる  
（G7対応含む）

### 研究者が

研究PJ/データを、自分自身、  
または図書館を介して、  
機関リポジトリへ一括登録できる

- ① データ管理（GRDM）での査読付論文（著者最終稿）と  
書誌情報の登録機能の開発
- ② 論文と根拠データを紐づけて、メタデータをリポジトリ（JC）へ  
登録する機能の開発
- ③ 論文登録業務プロセスの研究者と図書館の双方の負荷軽減  
のためのワークフローシステムの開発

# コンテンツ

---

✓ トピック 1

: 開発の背景

✓ トピック 2

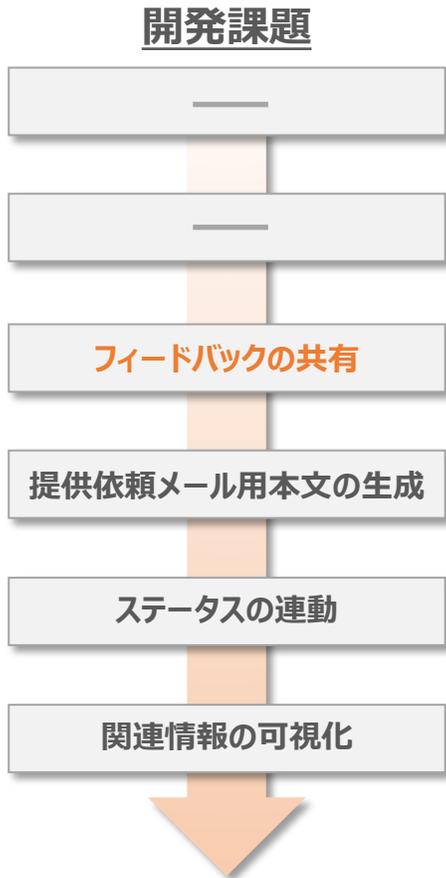
: 開発の概要

✓ トピック 3

: 開発の詳細

# フィードバックの共有機能：開発項目⑥

- ✓ 他ユーザーからのポリシーについてのフィードバック（エンバーゴ・版区分等）を共有
- ✓ フィードバックを表示するユーザーインターフェイスからフィードバックを受付



送信 (1)    ダウンロード (1)

検索

« 1 2 3 4 5 ... 122 123 »

★↑	論文情報	非OA	助成	筆頭著者	データ取得日	ポリシー	ステータス/メモ
	<p>ID:<a href="#">190-425-270-688-620</a></p> <p>Complement factor D targeting protects endotheliopathy in organoid and monkey models of COVID-19.</p> <p>★ Eri, Kawakami / Norikazu, Saiki / Yosuke, Yoneyama / Chiharu, Moriya / Mari, Maezawa, and 30 authors</p> <p>Cell stem cell, Vol.30, No.10,</p> <p>DOI:<a href="#">10.1016/j.stem.2023.09.001</a></p>	✓	✓	—	2023/11/09	<p>Sherpa Romeo 検索: <a href="#">19345909</a></p> <p>Policy DB: <a href="#">www.cell.com</a></p>	<p>論文入手済</p> <p>明日予定。</p>

フィードバック共有ウインド

# 提供依頼メール用本文の生成・ステータスの連動機能：開発項目⑤

- ✓ ワンクリックでメールを生成（置換文字列に対応した複数のテンプレートを提供）
- ✓ JAIRO Cloud流用入力後のステータス変化（『公開待』→『公開済』など）を反映

**開発課題**

—

—

フィードバックの共有

提供依頼メール用本文の生成

ステータスの連動

関連情報の可視化

↓



The screenshot shows a table of articles with columns for '論文情報', '非OA', '助成', '筆頭著者', 'データ取得日', 'ポリシー', and 'ステータス/メモ'. A 'メール生成ボタン' (Email Generation Button) is highlighted on the '論文情報' column. A modal window is open, showing a form to generate email content with fields for '件名' (Subject) and '本文' (Body). The body text includes placeholders for article information and a message in Japanese. The modal also has buttons for 'タイトル', 'DOI', 'データ元リンク', 'JAIRO CLOUD リンク', and '論文情報'. A 'API' icon is also visible on the right side of the interface.

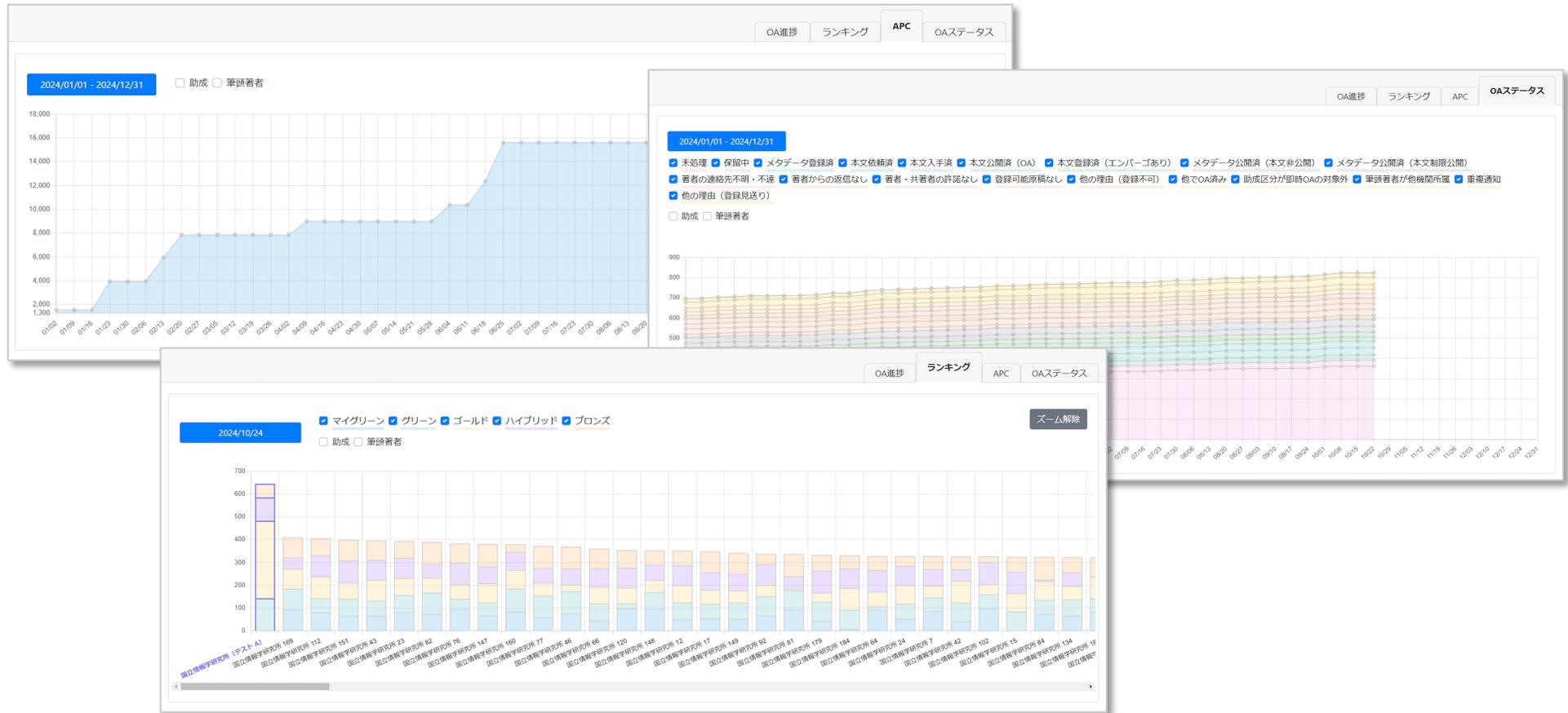


**JAIRO Cloud**  
Japanese Institutional Repositories Online Cloud

# 関連情報の可視化機能：開発項目④

- ✓ APC節約額・作業進捗ステータス（詳細化版）・ポリシーフィードバック数をグラフ表示
- ✓ ユーザーインターフェイスの表示性・操作性を改善

## 開発課題



# 問合せ先

**oa-assist@nii.ac.jp (担当：河合)**